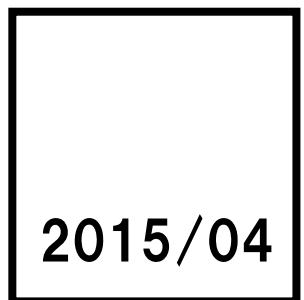




神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
全国有数の〈社史コレクション〉を
さらに活用していただくため、
社史の使い方や、社史の楽しさ、
社史情報などをお届けしていきます。



県立川崎図書館では、毎年、4月上旬に
休館して、蔵書点検やレイアウトの変更な
どをしています。

蔵書点検というのは、書架に並んでいる
本のバーコードをスキャンして、本がきち
んと所定の棚に並んでいるのか、紛失など
していないかを確認していく作業です。

今年の作業では、3年ぶりに社史の蔵書
点検をしました。市立の図書館では数千冊
が不明になるといったことが話題になる
ので、すこし不安を感じていましたが、結
果、今回の蔵書点検で、社史の新規不明本
は1冊だけでした（企業が刊行した社史で
はない市販の本です）。

1冊でも不明本はあってはいけないこ
とですし、不明の原因も無断の持ち出し、
職員の誤配架など、いろいろ考えられま
すが、私の予想よりは少なく「ほっ」
としました。これも、皆様が社史の大切
さをわかって、マナーを守って利用して
くださっているからだと思います。

今回の蔵書点検では、長らく不明にな
っていた『日産自動車40年のあゆみ』
（1973年刊行）が書架の裏から発見
されるなど嬉しいこともありました。

社史は、重いものが多く、形もさまざま
まだし、布張りの装丁だったりするので、

バーコードを貼っている位置が統一され
ていません。蔵書点検の作業は、一般書に
比べると大変ですが、1冊1冊、手に取っ
ていると、過去の「社楽」の特集で気が付
かなかった本が見つかります。

たとえば、7号で「装丁のユニークな社
史」を取り上げましたが、『飛翔 三愛不動
産株式会社25周年史』（1992年刊行）
は漆箱のような装丁でした。背表紙だけ
はちよつとわかりません。

23号では「マンガの社史」を特集しま
した。化粧品を扱う『桃谷順天館創業百年
記念史』（1985年刊行）も、ほぼ一冊、
マンガでした。布張りの装丁で、外観だけ
ではマンガには思えません。まえがき・あ
とがき等を見ましたが、マンガにした理由
は書かれていないようです。

（裏面に続く）

社史の蔵書点検をしつつ。

(表前から続く)

いずれも、こういう社史を見つけれられて嬉しい反面、「社楽」を書いたときに気付けばよかつたど、すこし悔しい気分にもなりました。新しく受け入れた社史もあるので、テーマによっては、再度、(特集その2)として取り上げたいと思っています。

さて、毎年400冊くらい増えているので、社史室の書架に収まりきれない社史も増えてきました。

今年の蔵書点検では、書架のスペースの確保と、保存の目的で、1950年以前の社史(約450冊)をすべて書庫にしまいました。また、これらの社史は館外貸出をせず、館内での閲覧のみという扱いにしました。

1950年以前の社史を閲覧の際には、カウンターにお申込みください。ご理解をお願いします。

なお、館内閲覧のみという扱いですが、これまでと同様に、他の図書館への貸出はさせていただきます。

(科学情報課・高田)

Webで社史の連載を始めました。

今月から、東洋経済オンライン (<http://toyokeizai.net/>) で社史の連載をさせていただくことになりました。「社史の図書館から」というタイトルです。

なぜ連載をすることになったかということ、去年の「社史フェア2014」にて「ビジネス系の雑誌で取り上げてもらうように働きかけるなど、もっと積極的にPRしては」といった内容のご意見を記入していただきました。今年、「社史フェア2015」の開催が決まったので、それならビジネス雑誌に取り上げてもらおうと、ビジネス系の出版社に各種の資料を送付したところ、東洋経済オンラインの担当の方が、この「社楽」を気に入ってくださり、連載へと話が進みました。

まだ始まったばかりで、私自身もどうなるか模索しながら書いていますが、「社楽」とは少し違った切り口で、ビジネス系の読者を念頭に、社史や社史室を紹介していきたいと思っています。ぜひ、ご覧ください。

(科学情報課・高田)

「社史フェア2015」は、次号の「社楽」で特集を組んで紹介します。

日時：6月24日から27日(10時から17時/24日のみ13時から17時)

会場：神奈川県立川崎図書館2階ホール

※お申込み等は不要です。

●お問い合わせ先 神奈川県立川崎図書館 科学情報課

210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-4

電話：044-233-4537 FAX：044-210-1146

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>